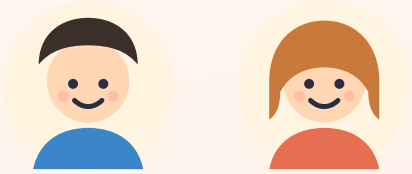
Season 8 | No.78



神社とお寺

鳥居をくぐって、祈りの世界へ



全30ページ | 無料教材

一般社団法人文化芸術支援協会

この教材の使い方

1 見て・ふれて・感じる
写真や実物、動画でも確かめてみましょう。身近な行事や食べ物の中にも、日本文化はたくさんあります。

2 「なぜ？」を考える
行事やしきたりには、それぞれ意味や願いがこめられています。由来を知ると、ぐっと面白くなります。

3 「やってみよう」で体験する
答えは30ページにあります。家族や地域の人に話を聞くのもおすすめです。地域によるちがいも楽しみましょう。



Ken（ケン）
日本の中学生。地元のお祭りが大好き。



Emma（エマ）
カナダから来た留学生。日本文化を勉強中。

もくじ

神社とお寺の基本 3〜6
参拝の作法 7〜10
神社・お寺を楽しむ 11〜15
確かめよう 16〜19
くらべる・疑問 20〜22
おさらい 23〜25
つたえる 26〜28
まとめ 29〜30

 個人の学習目的に限り利用できます（商用利用・再配布禁止）

Lesson 1

神社とお寺のちがい

神社とお寺の、いちばん大きなちがいを知りましょう。

日本の町や村を歩くと、**神社**や**お寺**をよく見かけます。どちらも祈りの場所ですが、もとになる信仰がちがいます。
神社は**神道**、お寺は**仏教**という、それぞれ別の信仰にもとづいています。



神社

神道の祈りの場

鳥居がある
入り口に立つ目印の門

狛犬がいる
拝殿の前に置かれることが多い

お寺

仏教の祈りの場

山門がある
入り口に立つ門

本堂がある
仏像がまつられる建物

ポイント

- 神社には鳥居、お寺には山門があることが多く、見分けるヒントになります。
- 名前に「〜神社」「〜宮」「〜大社」とつけば神社、「〜寺」「〜院」とつけばお寺のことが多いです。

やってみよう

1. 家の近くにある神社やお寺の名前を1つ書いてみよう。

.....

書いて覚えよう

Lesson
2-3

神道ってなに？・仏教ってなに？

神社とお寺のもとになる、2つの信仰について知りましょう。

神道

しんとう／Shinto

日本に古くから伝わる、自然や祖先をうやまう信仰

仏教

ぶっきょう／Buddhism

インドで生まれ、6世紀ごろ日本に伝わった信仰

神道

古くからの信仰

山や海、祖先などに神が宿ると考える

開祖はいない

決まった教典もなく、暮らしの中で育まれた

仏教

釈迦の教え

インドの釈迦が説いた教えがもと

6世紀に伝来

中国や朝鮮半島を通って伝わったといわれる

ポイント

- 神道と仏教は、長い歴史の中でおたがいに影響し合いながら伝わってきました。
- どちらも文化として、中立な気持ちで学んでいきましょう。

やってみよう

1. 神道と仏教、知っていたのはどちらですか。＿＿＿＿＿＿＿＿

書いて覚えよう

 個人の学習目的に限り利用できます（商用利用・再配布禁止）

Lesson
4-5

鳥居・しめ縄

神社の入り口を守る、鳥居としめ縄について学びます。

鳥居は、神社の入り口に立つ門で、人が住む世界と神様の世界を分ける目印とされています。
くぐるときは、まん中を避けて端を歩き、軽く一礼する人も多いです。



鳥居

とりい／torii

神社の入り口に立つ門

しめ縄

しめなわ／shimenawa

神聖な場所を示すために張られる縄

ポイント

- しめ縄には**紙垂（しで）**という白い紙が垂れ下がっていることが多く、神聖な空間を表します。
- 鳥居の色や形は神社によってさまざまで、朱色だけでなく木や石のものもあります。

やってみよう

1. 近くの神社の鳥居は、何色でしたか。＿＿＿＿＿＿＿＿

書いて覚えよう

Lesson 6

狛犬

神社を守る、狛犬の役割を知りましょう。

狛犬（こまいぬ）は、神社の参道や拝殿の前に置かれる、獅子や犬に似た1対の像です。
神社を守る役目をもつと考えられ、災いが入るのを防ぐといわれています。



ポイント

- 向かって右側は口を開けた「阿（あ）」、左側は口を閉じた「吽（うん）」の姿をしていることが多いです。
- 「阿吽の呼吸」ということばは、この2体の姿から生まれたといわれています。

やってみよう

1. 神社に行けたら、狛犬の口の形を観察してみよう。

ワンポイント 狛犬の姿は神社によって少しずつちがいます。よく見比べてみましょう。

書いて覚えよう

Lesson 7

手水のしかた

参拝前に心と体を清める、手水の作法を覚えましょう。

手水（ちょうず）の意味

神社の入り口近くにある**手水舎（ちょうずや）**では、参拝の前に手や口を清めます。

やってみよう

1. 右手でひしゃくを持ち、水をくんで左手を洗う。
2. ひしゃくを持ちかえて、右手を洗う。
3. 右手にひしゃくを持ちかえ、左手に水を受けて口をすすぐ（ひしゃくに直接口をつけない）。
4. 最後に、ひしゃくを立てて残った水で柄を洗い流す。

ワンポイント 地域や神社によって作法が少しちがうこともあります。まわりの人を見てまねると安心です。

書いて覚えよう

Lesson 8-9

神社の参拝・お寺の参拝

神社とお寺、それぞれの参拝のしかたを知りましょう。

神社の参拝

多くの神社で行われる作法

お賽銭を入れる
静かに賽銭箱へ

二礼二拍手一礼
2回おじぎ→2回拍手→祈る→1回おじぎ

お寺の参拝

多くのお寺で行われる作法

お賽銭を入れる
静かに賽銭箱へ

合掌して一礼
手を合わせ、静かに祈る（拍手はしない）

ポイント

- 「二礼二拍手一礼」は多くの神社で行われますが、出雲大社のように拍手の回数がちがう神社もあります。
- お寺では、神社とちがい、手をたたかずに静かに手を合わせます。

やってみよう

1. 神社とお寺のお参りのしかた、ちがいを説明できますか。＿＿＿＿＿＿＿＿

書いて覚えよう

Lesson 10

山門と本堂

お寺の建物、山門と本堂について学びます。

山門

さんもん／sanmon

お寺の正面に立つ門

本堂

ほんどう／hondo

本尊（ご本尊）をまつる、お寺の中心の建物

神社	お寺
鳥居	山門
拝殿・本殿	本堂

ポイント

- 本堂には、そのお寺でいちばん大切にされている仏像（ご本尊）がまつられています。
- 山門には、仏教を守る仁王像が置かれていることもあります。

やってみよう

1. 近くのお寺に山門があるか、思い出してみよう。＿＿＿＿＿＿＿＿

書いて覚えよう

Lesson 11

仏像の種類

仏像には、いくつかの種類があります。

ご本尊

ごほんぞん／gohonzon

そのお寺でいちばん大切にまつられている仏像

合掌

がっしょう／gassho

両手を合わせて祈ること

如来（にょらい）

悟りを開いた仏さま。釈迦如来・阿弥陀如来など

菩薩（ぼさつ）

人々を救うために修行を続ける仏さま。観音菩薩など

明王（みょうおう）

おそろしい表情で人々を導く仏さま。不動明王など

ポイント

- ほかにも、仏教を守る仁王や四天王など「天部」と呼ばれる神々もいます。
- 仏像の種類を知ると、お寺めぐりがもっと楽しくなります。

やってみよう

1. 見たことのある仏像はありますか。どんな姿でしたか。

書いて覚えよう

Lesson
12-13

おみくじ・お守り

神社やお寺でいただける、おみくじとお守りについて学びます。

おみくじ

運勢を占う紙

大吉から大凶まで段階がある

結ぶ・持ち帰る

境内の所定の場所に結ぶことも、持ち帰ることもできる

お守り

願いをこめた小さな袋

健康・学業・交通安全など種類はさまざま

1年ごとに返す

1年たったら受けた神社やお寺にお返しすることが多い

ポイント

- おみくじの結果は、良い・悪いだけでなく、書かれている内容をよく読むことが大切です。
- お守りは中を開けないのがマナーとされています。

やってみよう

1. もしおみくじを引くなら、何運を知りたいですか。＿＿＿＿＿＿＿＿

書いて覚えよう

Lesson 14

御朱印

参拝の記念にいただく、御朱印について知りましょう。

御朱印（ごしゅいん）は、神社やお寺で参拝したしるしにいただける、墨と朱印による書き印です。
御朱印帳という専用の帳面に、1つずつ書いていただきます。



ポイント

- 御朱印は参拝したことへの証であり、スタンプラリーのような気持ちで集めるものではありません。
- いただくときは、静かに順番を待ち、お礼を伝えましょう。

やってみよう

1. 御朱印帳を見たことがありますか。どんなデザインでしたか。＿＿＿＿＿＿＿＿

ワンポイント 神社の御朱印とお寺の御朱印は、分けて集める人も多くいます。

書いて覚えよう

 個人の学習目的に限り利用できます（商用利用・再配布禁止）

Lesson
15-16

祭りと神社・お寺の行事

神社の祭りと、お寺の行事について学びます。

神社の祭り

例大祭
神社ごとに決まった、年に一度の大きな祭り

神輿（みこし）
神様を乗せて町を練り歩く

お寺の行事

花まつり
4月8日、お釈迦様の誕生を祝う行事

除夜の鐘
大みそかに108回鐘を鳴らす行事

ポイント

- お祭りの多くは、豊作や健康への感謝、願いと結びついています。
- 除夜の鐘の108という数は、人の心にある煩悩の数を表すといわれています。

やってみよう

1. 地域のお祭りや、お寺の行事に参加したことがありますか。

書いて覚えよう

Lesson
17-18

地域の神社とお寺・参拝のマナー

身近な神社やお寺と、参拝のマナーを確認しましょう。

身近な神社とお寺

多くの地域には、その土地を守る神社（**氏神様**）があり、昔から人々の暮らしに寄りそってきました。
お寺も、地域の行事やお墓を通して、人々の暮らしと結びついてきました。

ポイント

- 参道のまん中は神様の通り道とされ、端を歩くとよいといわれています。
- 写真や動画の撮影は、禁止されている場所がないか確認しましょう。
- 服装や態度に気をつけ、静かに過ごしましょう。

やってみよう

1. 家の近くの神社やお寺について、知っていることを1つ書こう。

書いて覚えよう

 個人の学習目的に限り利用できます（商用利用・再配布禁止）

Lesson 19

神社とお寺を訪ねよう

学んだことを生かして、神社やお寺を訪ねてみましょう。

ポイント

- 鳥居や山門、狛犬や仁王像など、見るポイントを決めて訪ねると発見が増えます。
- 手水や参拝の作法を、実際にやってみましょう。

やってみよう

1. 訪ねてみたい神社やお寺を1つ書こう。＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿
2. その理由も書いてみよう。

ワンポイント 次のページからは、実際に見たり体験したりしながら理解を深めていきましょう。

書いて覚えよう

Lesson 20

写真や実物を見てみよう

見て、ふれて、神社とお寺をもっと身近に感じましょう。

見てみよう

写真集・図鑑　博物館・資料館の展示　神社やお寺のウェブサイト　御朱印帳の実物　狛犬や鳥居の写真

実物を見ると、写真だけではわからない大きさや質感に気づけます。

ポイント

- 説明板を読みながら見ると、由来がよくわかります。
- 家にあるお守りや御朱印帳も、立派な資料です。

やってみよう

1. 近くの神社やお寺の写真を1枚さがしてみよう。
2. 印象に残った建物や像を1つ書こう。

ワンポイント

大切な建物や像にはさわれないことが多いので、注意書きをよく確認しましょう。

書いて覚えよう

個人の学習目的に限り利用できます（商用利用・再配布禁止）

Lesson 21

体験してみよう

実際に体験すると、神社とお寺はもっと楽しくなります。

やってみよう

参拝の作法　手水の作法　おみくじを引く　御朱印をいただく　写経・座禅体験

多くは、実際に神社やお寺に行くと体験できます。

ポイント

- 体験すると、本やインターネットだけではわからない発見があります。
- 写経や座禅は、静かに落ち着いて取り組みましょう。

やってみよう

1. この中から1つえらんで、実際に体験してみよう。
2. 体験してみて気づいたことを書こう。

書いて覚えよう

Lesson 22

由来と意味をおさらい

学んだ神社とお寺の由来や意味を確かめましょう。

ことば	由来・意味
鳥居	神様の世界との境目を示す門
手水	参拝前に心と体を清める作法
御朱印	参拝したしるしにいただく書き印
除夜の鐘	大みそかに煩悩の数だけ鳴らす鐘

ポイント

- 由来を知ると、行事や習わしの意味がより深く理解できます。
- 「なぜそうするのか」を調べる習慣を大切にしましょう。

やってみよう

1. この中から1つえらび、家族に説明してみよう。

書いて覚えよう

Lesson 23

地域によるちがい

神社とお寺には、地域によるちがいもあります。

共通すること

多くの神社・お寺に見られること

鳥居や山門がある
入り口の目印

お賽銭・参拝の作法
静かに祈る

ちがうこと

地域や神社・お寺によってちがうもの

参拝の作法の細かなちがい
拍手の回数など

祭りの時期・やり方
地域の歴史によるちがい

ポイント

- 「神社では必ず〜する」と決めつけず、地域によるちがいを大切にしましょう。
- 出雲大社のように、拍手の回数がちがう神社もあります。

やってみよう

1. あなたの地域ならではの神社やお寺の習わしを1つ書こう。

書いて覚えよう

Lesson 24

昔と今をくらべよう

神社やお寺との関わり方は、時代とともに少しずつ変わってきました。

昔

以前のようす

日常的にお参り
暮らしの中心にあった

徒歩での参拝
遠くのお寺へも歩いて

今

今のようす

行事のときにお参り
初もうでや七五三など

電車や車で参拝
遠くの神社にも行きやすい

ポイント

- 形が変わっても、祈りや感謝の気持ちは受け継がれていることが多いです。

やってみよう

1. 家族に、神社やお寺との関わり方で変わったと感じることを聞いてみよう。

書いて覚えよう

Lesson 25

よくある疑問

神社とお寺について、よくある疑問を確認しましょう。

よくある疑問

Q. 神社とお寺、両方お参りしてもいいのですか？
A. 問題ありません。日本では昔から、神道と仏教が並んで大切にされてきました。
Q. 参拝の作法をまちがえたら失礼ですか？
A. 心をこめて静かに参拝すれば、多少のまちがいを気にしすぎる必要はありません。

ポイント

- わからないことは、そのままにせず、本や神社・お寺の人に聞いてみましょう。

やってみよう

1. あなたが神社やお寺について疑問に思うことを1つ書こう。

書いて覚えよう

Lesson 26

マナーと注意点

神社やお寺を訪ねるとき、気をつけたいことがあります。

ポイント

- 境内では静かに過ごし、まわりの人への配慮を大切にしましょう。
- 写真や動画を撮るときは、撮影してよい場所かを確認しましょう。
- 参道のまん中を避けて歩くとよいといわれています。

ワンポイント わからないマナーがあるときは、まわりの人を見てまねたり、そっとたずねたりすると安心です。

やってみよう

1. 神社やお寺に行くときに気をつけたいことを1つ書こう。＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

書いて覚えよう

Lesson 27

用語をおさらい

この教材に出てきたことばを確認しよう。

神社のことば

- ☐ **鳥居**
  神様の世界との境目を示す門
- ☐ **しめ縄**
  神聖な場所を示す縄
- ☐ **狛犬**
  神社を守る対の像

お寺のことば

- ☐ **山門**
  お寺の入り口の門
- ☐ **本堂**
  ご本尊をまつる建物
- ☐ **御朱印**
  参拝のしるしにいただく書き印

ワンポイント 覚えたことばに✓をつけよう。ことばを知ると、神社やお寺めぐりがもっと楽しくなります。

書いて覚えよう

Lesson 28

復習クイズ

ここまでの内容をチェックしよう。

1. 言葉と意味を線でむすぼう

鳥居	●	● ア. 神社を守る対の像
手水	●	● イ. 参拝のしるしにいただく書き印
御朱印	●	● ウ. ご本尊をまつる建物
狛犬	●	● エ. 神様の世界との境目を示す門
本堂	●	● オ. 参拝前に心と体を清める作法

2. 正しいほうに○をつけよう

1. お寺の参拝でも拍手をする → （ 正しい ／ まちがい ）
2. 神社とお寺は、もとになる信仰がちがう → （ 正しい ／ まちがい ）

書いて覚えよう

Lesson 29

ふり返りチェック

できるようになったことを確かめよう。

☐	神社とお寺のちがいを説明できる	神道と仏教のちがい
☐	参拝の作法を知っている	二礼二拍手一礼など
☐	鳥居や狛犬など建物や像を見分けられる	見るポイント
☐	神社やお寺のマナーを説明できる	参拝時の心がけ

ポイント

- ✓がつかなかった項目は、もう一度そのページを読み返してみましょう。

書いて覚えよう

Lesson 30

家族や友だちに話してみよう

学んだ神社とお寺のことを、自分のことばで伝えてみよう。

伝えたいこと	
由来や意味	
自分が感じたこと	
相手に聞いてみたいこと	

Ken の例

伝えたいこと 手水のしかた／由来や意味 参拝前に心と体を清める作法／自分が感じたこと 順番を守って静かに行う人が多くて驚いた／聞いてみたいこと 外国にも似た作法があるか

ポイント

- 聞いてもらう相手に合わせて、ことばを選んでみましょう。

書いて覚えよう

 個人の学習目的に限り利用できます（商用利用・再配布禁止）

Lesson 31

英語で紹介してみよう

神社とお寺を、短い英語でも紹介できるようにしよう。

神社

shrine

神道の祈りの場所

お寺

temple

仏教の祈りの場所



Emma

shrineとtempleって、どうやって使い分けるの？



Ken

神社はshrine、お寺はtempleと言うんだよ。

ポイント

- 神社は shrine、お寺は temple と覚えると伝えやすいです。

やってみよう

1. 紹介したい神社やお寺を1つ選び、短い英語で説明してみよう。

書いて覚えよう

Lesson 32

もっと知りたい人へ

神社とお寺の世界は、ここからどんどん広がります。

調べる方法

図書館で
神社やお寺の本を借りる

博物館へ
宝物や資料の展示を見に行く

現地で
実際に参拝してみる

次に学びたいテーマ

年中行事
1年を通した行事のひみつ

城と城下町
歴史ある町のつくり

世界遺産
世界に認められた宝物

ポイント

- この教材の次は「城と城下町」。歴史ある町のつくりを、さらにくわしく学んでいきます。

書いて覚えよう

 個人の学習目的に限り利用できます（商用利用・再配布禁止）

Lesson 33

学んだことをまとめよう

この教材で学んだことを、自分の言葉でまとめよう。

まとめ　自分の言葉で書こう

1. 神社とお寺のちがいは、どんなものだと思いますか。＿＿＿＿＿＿＿＿
2. 学んだ中でいちばん印象に残ったことは？＿＿＿＿＿＿＿＿
3. これから知りたいことは？＿＿＿＿＿＿＿＿

神社とお寺ミッションカード

MISSION 1
近くの神社やお寺に行ってみる

MISSION 2
鳥居や山門をくぐるときに一礼する

MISSION 3
家族に神社とお寺のちがいを説明する

MISSION 4
御朱印帳やお守りを見せてもらう

できたミッションに✓をつけよう：　☐1　☐2　☐3　☐4

書いて覚えよう

Lesson 34

神社とお寺チャレンジ

教室の外でも、神社とお寺はすぐに見つけられます。

見つけよう

身近にある**神社やお寺**を1つ探す

聞いてみよう

家族に**お参りの作法**について質問する

伝えよう

知った神社とお寺のちがいを**友だちや家族に紹介**する

こたえ

L28 鳥居→エ 手水→オ 御朱印→イ 狛犬→ア 本堂→ウ　2. まちがい ／ 正しい

L33 （例）神社は神道、お寺は仏教にもとづく、祈りの場所のこと。

書いて覚えよう

神社とお寺（Season 8 ｜ No.78）
発行：一般社団法人文化芸術支援協会
この教材の著作権は一般社団法人文化芸術支援協会に帰属します。個人の学習および家庭内での利用に限り、閲覧・保存・印刷ができます。
有料の講座・塾・研修での使用、販売・再配布、改変しての公開、生成AIへの入力などの商用利用は禁止しています。
くわしくは当協会ウェブサイトの「ウェブサイト利用規約」をご覧ください。